

平成26年度 医療の質評価にかかわる臨床指標

- 1. 高齢患者（75歳以上）における褥瘡対策の実施率 47.8% (506/1059)**
入院時に褥瘡および褥瘡発生リスクが認められた75歳以上の患者に対して、褥瘡対策を実施した割合。赤十字病院93施設平均値 26.1%
- 2. 高齢患者（75歳以上）におけるⅡ度以上の褥瘡の院内発生率 1.18% (61/5155)**
入院時に褥瘡および褥瘡発生リスクが認められた75歳以上の患者に対して、NPUAP分類で StageⅡ以上もしくは DESIGN 評価表で d2 以上と判定された割合。赤十字病院93施設平均値 0.38%
- 3. 手術ありの患者に対する肺血栓症の予防対策の実施率（リスクレベルが中以上） 96.3% (570/592)**
肺血栓症発症の発症リスクレベルが「中」以上の手術を施行した患者に対して肺塞栓症の予防策を行った割合。赤十字病院93施設平均値 93.3%
- 4. 手術ありの患者に対する肺血栓症の発生率（リスクレベルが中以上） 0.00% (0/592)**
肺血栓症発症の発症リスクレベルが「中」以上の手術を施行した症例のうち肺塞栓症を発症した割合。赤十字病院93施設平均値 0.18%
- 5. 術後の大腿骨頸部/転子部骨折の発生率 0.00% (0/1135)**
手術を施行した患者のうち、入院後に大腿骨頸部/転子部骨折を発症し、入院中2回目の手術でこれに対応する手術を施行した症例の割合。赤十字病院73施設平均値 0.00%
- 6. 退院患者の標準化死亡比 0.6048 (0.0358/0.0592)**
患者の年齢や重症度でリスク調整を行った場合における予測される死亡患者に対する実際に死亡した患者数の割合。赤十字病院73施設平均値 0.5057
- 7. 急性脳梗塞患者に対する早期リハビリテーション開始率 88.34%**
発症3日以内の脳梗塞でリハを実施した患者のうち、リハ開始時期が入院から4日以内である症例の割合。赤十字病院67施設平均値 80.91%
- 8. 急性脳梗塞患者に対する入院2日以内の頭部 CT 撮影もしくは MRI 撮影の**

施行率 98.28% (57/58)

脳梗塞の患者のうち、入院当日、翌日に CT もしくは MRI を施行した割合。赤十字病院 7 1 施設平均値 95.24%

8. 急性脳梗塞患者における入院死亡率 4.76% (2/42)

発症 3 日以内の脳梗塞でかつ入院時の JCS が I 群あるいは無しの患者のうち、死亡した割合。(患者の年齢や重症度については補正していないことに留意) 赤十字病院 6 9 施設平均値 2.70%

1 0. 急性心筋梗塞患者に対する退院時のアスピリンあるいは硫酸クロピドグレル処方率 87.5% (28/32)

急性心筋梗塞患者のうち、退院処方アスピリンあるいはクロピドグレルを処方した割合。赤十字病院 5 8 施設平均値 90.11%

1 1. PCI (経皮的冠動脈インターベンション) を施行した患者 (救急車搬送) の入院死亡率 8.70% (2/23)

PCI (経皮的冠動脈インターベンション) を施行した患者 (救急車搬送) のうち、退院時転帰が「死亡」の患者の割合。(患者の年齢や重症度については補正していないことに留意) 赤十字病院 4 7 施設平均値 1.67%

1 2. 乳癌 (ステージ I) の患者に対する乳房温存手術の施行率 施行なし

1 3. ①人工関節置換術/人工骨頭挿入術における手術部位感染予防のための抗菌薬の術後 3 日以内の中止率 100.0% (11/11)

人工関節置換術/人工骨頭挿入術が施行された退院患者のうち、手術部位感染予防のための抗菌薬が予防的に投与され、3 日以内に中止された患者の割合。赤十字病院 6 6 施設平均値 73.77%

②人工関節置換術/人工骨頭挿入術における手術部位感染予防のための抗菌薬の術後 7 日以内の中止率 100.0% (11/11)

人工関節置換術/人工骨頭挿入術が施行された退院患者のうち、手術部位感染予防のための抗菌薬が予防的に投与され、7 日以内に中止された患者の割合。赤十字病院 6 6 施設平均値 98.47%

1 4. 人工膝関節全置換術患者の早期リハビリテーション開始率 100.0% (11/11)

人工膝関節全置換術が施行された退院患者のうち、4日以内にリハビリテーションが開始された患者の割合。赤十字病院54施設平均値 91.75%

15. 出血性胃十二指腸潰瘍に対する内視鏡的治療(止血術)の施行率 50.0% (10症例未満)

出血性胃潰瘍十二指腸潰瘍の退院患者のうち、内視鏡的治療(止血術)が施行された割合。赤十字病院47施設平均値 68.98%

16. 治療を必要とする転倒転落事故 0.0002% (1/61766)

入院患者(入院患者延べ数)のうち、患者影響レベルが3b以上の転倒転落が発生した患者の割合。赤十字病院91施設平均値 0.010%

17. 2度以上の新規褥瘡院内発生率 0.099% (61/61766)

入院患者(入院患者延べ数)のうち、褥瘡対策に関する治療計画書において、NPUAPの分類にて Stage II 以上、もしくは DESIGN で d 2 以上と判断された院内の新規発生褥瘡を有する患者の割合。赤十字病院91施設平均値 0.0652%